

Gesture API

Microsoft Windows Mobile 6.5.3 は、ジェスチャ機能が有効です。Microsoft がサポートしているジェスチャはシングルタッチジェスチャのみのため、マルチタッチジェスチャを有効にするには CASIO の API を呼び出す必要があります。以下にその手順を示します。

1. CASIO APIの呼び出し

マルチタッチジェスチャを有効にするためには、System ライブラリを使用します。マルチタッチジェスチャを有効にしたいアプリケーションを起動する際に、以下の関数を呼び出してください。

```
SysMultiTouchOn( );
```

以下のマルチタッチジェスチャが有効となります。

- ピンチ
- ローテート

2. ジェスチャメッセージの処理

シングルタッチジェスチャ発生時はアプリケーションに対して、IParam に GESTUREINFO 構造体のアドレスが格納され、WM_GESTURE メッセージが発行されます。1.でマルチタッチジェスチャを有効にすると同様に、IParam に GESTUREINFO 構造体のアドレスが格納され、WM_GESTURE メッセージが発行されません。

- ピンチが発生したときは、GESTUREINFO 構造体の dwID メンバに GID_ZOOM※が、ullArguments メンバに 2 点間の距離がそれぞれ格納されます。
- ローテートが発生したときは、GESTUREINFO 構造体の dwID メンバに GID_ROTATE※が、ullArguments メンバに回転角度がそれぞれ格納されます。

※ SystemLib.h に定義(予定)

他のメッセージや構造体は pwinuser.h に定義されています

※ 2011 年 1 月リリース版の IT-300 では、SysMultiTouchOn 関数を使用しても、上記メッセージは発行されません。対応次第、追ってご連絡いたします。

注意

- 上記の CASIO が提供するマルチタッチジェスチャの仕様は Windows 7 と同等です。今後リリースが予定されている Windows Embedded Compact 7 または Windows Phone 7 とは仕様が異なる恐れがあります。
- .NET Compact Framework はジェスチャに対応していません。

参考ページ

<http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ee220920.aspx>

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/magazine/dvdarchive/ee336016.aspx>

http://www.microsoft.com/japan/powerpro/TF/column/ti_01_1.msp

http://monoist.atmarkit.co.jp/fembedded/winembedded/wince60r3/03/wince60r3_03b.html